

令和6年度 学校図書館活用計画・評価シート

白地部分：計画策定時記入（年度当初）

水色部分：評価時記入（年度末）

足立区立 関原小学校 校長 吉丸 清昭

1 学校教育目標

- ・けんこうな子：心身ともに健康で、心豊かな児童
 - ・助け合う子：確かな規範意識をもち、情操豊かで思いやりのある児童
 - ・よく考える子：基礎・基本を身に付け、常に意欲的に学ぶ力のある児童
- 以上3点における児童の育成を目指す。

2 現状の学校図書館の課題

- ・高学年の図書館利用が少ない。
- ・学年によって読書量に差がある。
- ・読書旬間による全校での取組みが不十分である。

3 今年度の学校図書館の目標

- ・児童の読書に対する意識を高め、豊かな心情と幅広い知識を高める。
- ・多様な資料の中から目的に応じた資料を選び、課題解決をする能力を伸ばす。
- ・読書の楽しさを知り、日常的に本に触れ、親しむ態度を養う。

4 今年度の重点取組

- ・様々な分野の本を読むことができるよう、国語科を中心に読書活動を工夫する。
- ・学校図書館で学習が円滑にできるよう、学校図書館支援員と連携し、図書館資料の整備に努める。
- ・利用しやすい図書館づくりを目指し、時間や場所など様々な環境を工夫し、学校組織で活動をする。

5 教科等における年間指導計画（対象学年は○数字で記載）

教科	内容（学校図書館を活用して取り組む単元等）
国語	①おはなしききたいな ①としょかんへいこう ①としょかんとなかよし ①うみのかくれんぼ ①じどうしゃずかんをつくろう ①どうぶつのお赤ちゃん ①おむすびころりん ①むかしばなしをよもう ①わらしべちょうじゃ ②本でしらべよう ②「生きものクイズ」でしらせよう ②ひろがる読書のせかい ②さけが大きくなるまで ②「お話びじゅつかん」を作ろう ②かさこじぞう ②アレクサンダとぜんまいねずみ ②いなばのしろうさぎ ②ないた赤おに ③図書館たんていだん ③国語辞典をつかおう ③本は友だち ③季語を調べよう ③三年とうげ ③仕事のくふう見つけたよ ③本で知ったことをクイズにしよう ③おすすめの一さつを決めよう ③すがたをかえる大豆 ④分類をもとに本を見つけよう ④漢字辞典の使い方 ④作ろう！「ショートショート」 ④読書発表会をしよう ④白いぼうし ④花を見つける手がかり ④リーフレットでほうこくしよう ④一つの花 ④ごんぎつね ④ウミガメの命をつなぐ ④調べてわかったことを発表しよう ④季語を調べよう ⑤図書館を使いこなそう ⑤古典の世界 ⑤みんなが使いやすいデザイン ⑤モモ ⑤固有種が教えてくれたもの ⑤俳句に親しもう ⑤新聞を読もう ⑤たずねびと ⑤大造じいさんとガン ⑥雪は新しいエネルギー ⑥川とノリオ ⑥地域の施設を活用しよう ⑥俳句に親しもう ⑥きつねの窓 ⑥読書「タイムライン」を作って交流しよう
社会	③わたしたちの住んでいるところ ③昔の道具について調べよう ④自然災害から人々を守る活動 ④地いきの伝統や文化と先人のはたらき ④わたしたちの住んでいる県 ⑤日本の国土と人々の暮らし ⑤わたしたちの食生活を支える食文化 ⑤工業生産とわたしたちの暮らし ⑥世界のなかの日本とわたし
算数	②水のかさをはかってあらわそう ③記ろくを整理して調べよう ④1億より大きい数を調べよう ④算数で読みとこう ⑤割合をグラフに表して調べよう ⑤算数で読みとこう ⑥算数で読みとこう ⑥データの特ちょうを調べて判断しよう
理科	③春の生き物 ③チョウのかんさつ ③こん虫のかんさつ ④動物のからだのつくりと運動 ④夏の星 ④冬の星 ⑤植物の発芽と成長 ⑤魚のたんじょう ⑤台風と天気の変化 ⑤人のたんじょう ⑤理科とSDGs ⑥動物のからだのはたらき
図工	①おはなしだいすき ②おはなしからうまれたよ ③ことばから思いうかべて ④言葉から感じて ⑤まだ見ぬ世界 ⑥未来のわたし

5 教科等における年間指導計画（対象学年は○数字で記載）

保健体育	③健康な生活 ④体の発育・発達 ⑤心の健康 ⑤けがの防止 ⑥病気の予防
家庭科	⑤ひと針に心をこめて ⑥楽しくソーイング
生活科	①きせつとなかよし（はる、なつ、あき、ふゆ） ②めざせ野さい作り名人 ②めざせ生きものはかせ ②むかしあそびをしらべよう ②あしたへつなぐ自分たんけん
総合的な学習の時間	③世界の国旗を調べよう ③足立の野菜アピール大作戦 ③足立区の行事を調べよう ④都道府県調べ ④職業調べ ④世界の国々を調べよう ④日本の伝統や文化を調べよう ⑤大きく育て関原米 ⑤環境問題を見つめよう ⑥日光について
音楽	③ちいきにつたわる音楽でつながろう ④日本と世界の音楽 ⑤日本の音楽に親しもう ⑥日本の音楽 ⑥世界の音楽
外国語	③アルファベット ④アルファベット ⑤自分のまちを紹介しよう ⑥生き物ずかんをつくろう
道徳	①はしのうえのおおかみ ①みんなだれかに ②絵がすき海がすき ②きつねとぶどう ③ヌチヌグスージ ③ぬれた本リンカーン ④アメリカとの出会い ④ジョン万次郎のぼうけん ④花さき山 ④ヘレンケラー物語 ⑤泣いた赤鬼 ⑤ベートーベン ⑥マザー・テレサ ⑥こだわりのイナバウアー ⑥どれい解放の父リンカーン
自立活動	①～⑥季節のかざりを作ろう、図書館の使い方、季節調べ、むかしの暮らし

実践の評価

- ・各学年、各教科の単元において、本を取り入れた学習活動を計画的に取り組むことができた。教員による授業導入時の本の読み聞かせや紹介、調べる学習や内容理解による並行読書等、さまざまな場面で教科書の学習理解の補助的な役割を担うことができた。
- ・低、中学年に関しては、週1回の図書の時間による図書支援員の読み聞かせや本の紹介を行うことができた。また、1か月に1回の学級文庫の入れ替えをしたり、教室の近くにブックトラックを置き、学習にまつわる本を置いたりすることで、日常的に本に触れ、親しむ態度を養うための支援を行うことができた。
- ・ICT教育の推進により、パソコンでの情報収集や活用に偏りがある教科があったことが課題である。本の活用や学校図書館の利用を増やしていくよう、全教員へ発信していく必要がある。

6 図書館運営計画

（1）日常的な取り組み

- ・読書時間の確保（週1回、授業時間や休み時間）
- ・図書支援員との連携（月1回業務計画会議）
- ・図書委員会活動の充実（常時活動と月1回の委員会活動）

（2）主な行事の取り組み

- ・読書旬間年1回
- ・教員の読み聞かせ会
- ・図書委員会紹介集会

（3）図書委員会などの取り組み

- ・読書ビンゴ
- ・読書クイズ
- ・ビブリオバトル
- ・おすすめの本ポップ作成
- ・ブックランチ

（4）環境整備の取り組み

- ・請求記号を3桁に統一し、分類の理解を深める。
- ・電算化更新等に対して、適切に対処できるようにする。

（5）司書・外部との連携

- ① 展示や掲示を工夫し、図書館の美化を心掛ける。
- ② 授業担当者との共通理解を図る機会を確保し、資料の準備をより充実させる。

6 図書館運営計画

実践の評価

- ・低、中学年は、週1回図書館を利用して貸出手続きや読書時間の確保ができた。一方、高学年は、物理的にも時間的にも読書時間の確保が難しく、図書館利用も少なかったことが課題である。
- ・教員読み聞かせ会やPOPコンクールの実施により、読書推進への意欲の高まりがあった。また、図書委員会では、お勧めの本紹介や委員会発表、読書クイズや読書ビンゴの実施等、さまざまな取り組みから、全校へ発信することができた。
- ・図書支援員と月1回の業務会議を通して、請求番号の3桁分類への移行や、パソコンやシステム変更の完了等の進捗状況を確認し、図書館運営に反映することができた。また、季節や行事毎、学習の進度に合わせた展示や掲示の工夫により、図書館の環境整備にも務めることができた。授業担当者と学校図書館支援員の連絡を密にとり、学級貸出しを増やすことができた。

7	学校図書館利活用に関する成果目標	達成基準	達成状況
①	図書館のしくみを理解し、様々な分野の本や資料を読むようにさせる。	児童の年間平均貸出冊数：40冊	児童の年間平均貸出冊数：40冊達成
②	自ら問いをもち、ICTと本、新聞など、複数の情報を活用して学習させる。	ICTと図書を併用した調べ学習を実施した単元の回数：年10回	ICTと図書を併用した調べ学習を実施した単元の数：年10回達成
③	年間の学習指導内容に合わせ、図書館を活用した学習を展開する。	授業で図書や資料を活用した教員の割合：90%	授業で図書や資料を活用した教員の割合：100%達成

8 学校図書館全体に関する自己評価

【成果】

- ・学校図書館活用計画における今年度の学校図書館の目標を受け、図書支援員と連携し、月1回の業務会議を通して、学校運営に反映させることができた。
- ・図書支援員が業務を意欲的に遂行し、蔵書点検や新規図書の発注を終えることができた。また、図書委員会活動では、年間を通して読書推進活動を全校児童へ発信をすることができた。具体的には、お勧めの本紹介や委員会発表、読書クイズや読書ビンゴの実施ができた。
- ・全学年、学習計画に応じた図書支援員を活用した実践ができた。読書旬間に合わせて、教員読み聞かせ会やPOPコンクール等の行事的な活動を取り入れ、読書に親しむ活動ができた。

【課題】

高学年の貸出冊数が少ない現状である。高学年の読書貯金のデータ化や図書データの活用により、記録をより簡素化して読書量を増やしていく必要がある。来年度に向けて、読書週間や旬間に合わせた新しい行事的な活動を取り入れ、読書推進や学校図書館の更なる活性化を目指していく。